緊急小口資金特例貸付借入申込書

社会福祉法人
京都府社会福祉協議会 会長　殿

申込みに当たり、下記事項に同意し、生活福祉資金の借入れを申請いたします。
○記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で第三者に提供することに同意します。
○貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。
○私は現在、生活保護を受給していません。
○私は現在、自己破産の手続きを行っていません。
○本貸付金を事業の運転資金として使用しません。
○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。
○私は、貴協議会が必要に応じ官公署から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。
○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

上記内容に相違ありません	署名	

※太枠内をご記入ください。

記入年月日	令和　年　月　日

支店/受付番号	

申込金額	万円	据置期間（12か月以内）	ア.12か月 イ.その他（　）か月	償還期間（24か月以内）	ア.24か月 イ.その他（　）か月	償還方法	□ 月賦 □ 一括

借入申込者							
フリガナ 氏名		印	性別	□男 □女	生年月日	大正 昭和 平成　年　月　日 （満　歳）	
現住所	（〒　－　） 自宅電話　（　） 携帯電話　（　）						
勤務先名称または職業		勤務先等住所		電話　（　）			

借入申込者の世帯状況	フリガナ 氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先・学校名	特記事項（感染罹患者、要介護者、学校休校等）
	1	本人		（凡例） 大正＝T、昭和＝S、 平成＝H、令和＝R		ア.罹患者等　イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
	2	夫・妻・子・父・母・その他		T・S・H・R 年　月　日		ア.罹患者等　イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
	3	夫・妻・子・父・母・その他		T・S・H・R 年　月　日		ア.罹患者等　イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
	4	夫・妻・子・父・母・その他		T・S・H・R 年　月　日		ア.罹患者等　イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
	その他　名					

口座振込の場合 貸付金振込先	金融機関		支店名		預金種別	□普通・□当座
	口座番号		口座名義人（カタカナ）			

借入理由 ※感染拡大等による影響の内容を記入	新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減　□今後10万円を超える資金需要があるため

本特例貸付の利用実績；□ア.今回が初めての借入　□イ. すでに借入したことがある（受付日：　／　借用金額　万円）

外国籍の方で在留期間が1年以内の方；□在留期間が延長の予定

※窓口記入欄　：　□市区町村社協　□労働金庫

緊急小口資金特例貸付借入申込書

記入例

社会福祉法人
京都府社会福祉協議会 会長　殿

申込みに当たり、下記事項に同意し、生活福祉資金の借入れを申請いたします。
○記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で第三者に提供することに同意します。
○貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。
○私は現在、生活保護を受給していません。
○私は現在、自己破産の手続きを行っていません。
○本貸付金を事業の運転資金として使用しません。
○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。
○私は、貴協議会が必要に応じ官公署から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。
○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

1つでも該当しないものがあれば、貸付の対象とはなりません。

上記内容に相違ありません	署名	●●　一郎

必ず自筆の署名をお願いします

※太枠内をご記入ください。

記入年月日	令和　●年　●月　●●日

支店/受付番号	

申込金額①	20　万円	据置期間② (12か月以内)	(ア)12か月 / イ.その他(　)か月	償還期間③ (24か月以内)	(ア)24か月 / イ.その他(　)か月	償還方法④	☑ 月賦 / □ 一括

「据置期間」とは返済が猶予される期間です。

「償還期間」とは返済をする期間です。

借入申込者						
フリガナ 氏名	●● イチロウ / ●● 一郎	印	性別	☑男 □女	生年月日	大正 (昭和) 平成 ●●年 3月 25日 (満 40 歳)
現住所	(〒 ■■■－■■■■ / 与謝野町■■●●-●					自宅電話 ●●●● (●●)●●●● / 携帯電話 ●●● (●●●●)●●●●
勤務先名称⑤または職業	飲食店経営	勤務先等住所	○○市★★●●-● 電話●●●●(●●)●●●●			

借入申込者の世帯状況	フリガナ 氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先・学校名	⑥特記事項(感染罹患者、要介護者、学校休校等)
1		本人		(凡例) 大正＝T、昭和＝S、平成＝H、令和＝R		ア.罹患者等　イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 (オ)個人事業主
2	●● モモコ 桃子	夫・(妻)・子・父・母・その他	40	T・(S)・H・R ●●年●●月●●日	●●薬局	ア.罹患者等　イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
3	●● ココロ こころ	夫・妻・(子)・父・母・その他	11	T・S・(H)・R ●●年●●月●●日	★★小学校	ア.罹患者等　イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
				・S・H・R 年　月　日		ア.罹患者等　イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
	他　名					

借入申込者と同じ名義の口座を記入してください。

口座振込の場合 貸付金振込先	金融機関	●●銀行	支店名	●●支店	預金種別	☑普通・□当座
	口座番号	1234567	口座名義人(カタカナ)	●● イチロウ		

借入理由 ※感染拡大等による影響の内容を記入	新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減　☑今後10万円を超える資金需要があるため

特記事項のアからオのいずれにも該当しないが10万円を超える貸付を希望する場合は、ここに☑をご記入ください。

⑦本特例貸付の利用実績；☑ア.今回が初めての借入　□イ. すでに借入したことがある(受付日：　／　借用金額　万円)

⑧外国籍の方で在留期間が1年以内の方；☑在留期間が延長の予定

① 特に希望がなければ、20万円以内の金額を記入してください。
②・③ 希望がない場合は、「ア」を選択してください。
④ 希望がない場合は、「月賦」をチェックしてください。
⑤ 会社勤務または個人事業主として会社に所属している場合は「会社名」を、個人事業主の等の場合は「職業」を記入してください。
⑥下記に該当する世帯員がいる場合は、「特記事項」のいずれかに「○」を付してください。
ア. 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき。
イ. 世帯員に要介護者がいるとき。
世帯員にウまたはエの子の世話を行うことが必要となった労働者がいるとき。
ウ. 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子。
エ. 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子。
オ. 世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足するとき。
⑦ 本特例貸付を初めて借りる場合は「ア」に、上限額以内で一度借りており、残りの額を改めて借りる場合は「イ」に☑をご記入ください。
⑧ 在留期間が1年以内の方で、在留期間延長の予定がある場合は、ここに☑をご記入ください。